

With GAME 大切な目の負担を軽減しながら ゲームを楽しみましょう。

世界中で視力低下が深刻な社会問題になっています。特に、近視に病む子の数は衰えを知りません。子どもたちが近視になる原因のひとつは近くでものを見る作業*が増えたこと。中でもデジタル機器と接する機会が増えたことが近視を誘発していると言われています。

この度お届けした「近視予防クッション mother HUG」は近業*から目を守り、正しい習慣を身に付けていく近視予防のためのクッションです。コンセプトはwith GAME。ゲームを否定するのではなく、目の負担を軽減しながらゲームを楽しむアイテムとしてご活用ください。



天眞視力 院長
羽谷 真吾

※その作業を「近業」と呼び、具体的には勉強や読書、SNSやゲームなどの行為を指します。



■製品仕様(本体)

商品名	: mother HUG(マザーハグ)
品番	: MH001-24(マザーイエロー) MH001-44(マザーピンク) MH001-50(マザーブルー)
サイズ	: 約W730mm×H300mm×D450mm
重量	: 約645g
材質	: キルティング素材、養命わた、不織布、ビーズ(PE)
同梱品	: 本体(1)、カバー(1)、取扱説明書(1)
生産	: 日本(素材もすべてMade in Japan)



■本体



■カバー

MH001-44
(マザーピンク)

MH001-24
(マザーイエロー)

MH001-50
(マザーブルー)

mother HUG には天然鉱石を練り込んだ養命わたを採用。

養命わたは、温石(おんじゃく)と呼ばれる天然鉱石をパウダー状にして綿繊維に練り込んだものです。養命わたは蓄熱性にすぐれ、良質な遠赤外線を放射するため、血流を促し、目の疲労も抑えることができます。



温石原石▶

■使用目的

本品は近視予防をサポートする商品です。ゲームをするときなど目の負担を軽減するために、椅子に座り、本品を抱き込んで正しい姿勢を維持しましょう。小さなお子様から大人の方まで幅広くお使いいただけます。

▲使用上のご注意

●ムリに引っ張ったり、投げたりすると破損の原因となります。絶対におやめください。●不安定な場所、状態では使用しないでください。●適正な椅子に座りご使用ください。●高温・多湿の場所(浴室、車中など)を避け、直射日光の当たらないところで保管してください。●ペットの近くで保管しないでください。●廃棄時は各自自治体が指定している廃棄方法に従ってください。●本品は丸洗いができません。洗う場合はカバーのみ洗ってください。

※掲載商品の色は実際の色と異なることがあります。予めご了承ください。

有限会社 聖天道院 天眞視力
465-0083 愛知県名古屋市長区神丘町2丁目8-3
TEL.052-705-0800

お問い合わせ・取扱方法・その他不明な点は左記まで、
お問い合わせください。

※携帯電話・PHSからもご利用できます。
[受付時間]9:30~17:30(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

●お客様の個人情報のお取り扱い

ご相談への対応や修理、その確認などのために、お客様の個人情報やご相談内容を記録に残すことがあります。また、個人情報は適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

近視予防クッション



子どもたちの目を
守りたい



〈特許出願中〉

3つのキーワードに従って、 目の負担を軽減する環境を 整えましょう。

デジタル社会を生きていく子どもたちの
目に対する負担は想像以上です。
その負担を軽減するための3つのキーワード「姿勢」「距離」「ルール」。
マザーハグを暮らしの中に取り込むことで、
近視予防につながる生活環境を整えましょう。

ラクな姿勢

首の傾斜角は
20度が
理想です

適切な距離
目とゲームの距離は
30cm以上を
保ちましょう

ルールを守る
ゲームをするとき
30分に一度は
休憩しましょう

ゲームをするとき、
もっとも目に負担のかからない姿勢を追求すると…



ただし、この姿勢を維持することは
ほとんど不可能です。
その結果…



腕の重さに耐えきれず
腕が脇の位置に移動してしまう



腕の置き場がなく
胡坐を組んでしまうことも



さらにラクな姿勢を求めて
おしりが前へ



腕の重さを支えるために
体が前傾に



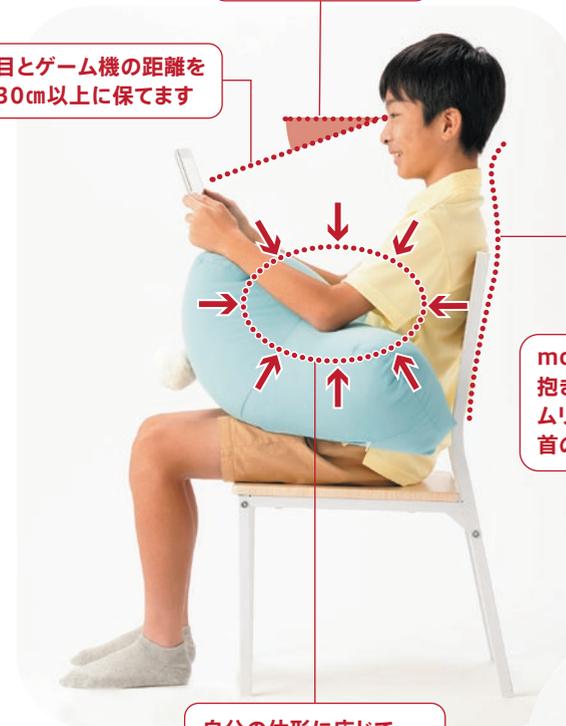
腕を支えるために
足を組む場面も

mother HUGを使って、
目にやさしくラクな姿勢を
維持しましょう。



理想的な首の
傾斜角20度を
容易に維持できます

目とゲーム機の距離を
30cm以上に保てます



自分の体形に応じて
適正距離、適正角度を
調整することができます

